



家具・什器・インテリア 家具／什器

## 吉野杉デザイン研究所(吉野中央木材株式会社)

吉野杉デザイン研究所は、川上(林業、山守)から川中(製材業・木工所)、川下(家具デザイナー・プロダクトデザイナー・建築家・木工家)までが集まった集団です。身近にある森林資源を私たちの生活の中で活かすことにより、持続可能かつ豊かな社会の実現を目指しています。

各分野のエキスパートが川上から川下までつながることで、それぞれの課題や特徴を共有しながら、新しいアイデアで社会に提案します。主に針葉樹(杉・桧)を家具や空間に適材適所に使い、環境負荷のかからないものづくりを得意としています。



■オリジナル家具の集合写真



■直径60センチの大径木の丸太を大図に切り取ったソファセット



■吉野杉デザイン研究所のメンバーとオリジナル家具たち



■直径20センチの小径木の丸太から作られた椅子



■メンバーが集まって、製品開発の様子





■吉野杉と吉野松の特徴を活かした展示ブース

### 木を活かした空間づくり

「木を活かした空間づくり」を得意としています。デザインと製作を行った「第89回東京インターナショナル・ギフト・ショー春2020」の「奈良の木の椅子」をテーマにした奈良県展示ブースは、繰り返し何度も使えるように、分解が可能となっています。建築材に用いられる柱材(杉と松)も用いており、芯持角や芯去角と木取りの違いで生まれる木目の美しさも見てもらえるようになっています。建築の要素もありながら、大きな家具ともいえる存在です。

「木」本来が持つ美しさ、人を惹きつけるデザイン性、組み立てのしやすさや分解して繰り返し使える機能性を併せ持っているのは、まさに川上から川下まで各々の役割や技術を熟知したメンバーが集まった「吉野杉デザイン研究所」だからこそできることです。



■吉野杉の横格子



■パンフレットラックの取り付けが可能



■四方を木に囲われており、木の良い香りに包まれる



■吉野松を用いた、組み立て式の屋台



■企業の新入社員研修の一環で、社内交流で使う屋台を製作

### 木製の「屋台」

私たちは、商業施設や店舗など様々な場面で活用できる木製の「屋台」のデザイン・製作もおこなっています。吉野杉デザイン研究所のオリジナル屋台「ヒノキヤタイ」は、イベントやマルシェなどで活躍しています。デザインをオープンにしているため、全国各地(奈良、京都、大阪、和歌山、東京、埼玉、大分)と海外(ルワンダ)にも広がっています。ワークショップとして、地域の木材を用いて、地域の方々が作り上げるサポートもおこなっていますので、興味のある方はぜひお問い合わせください。



■和を感じるデザイン



■屋台を分解すると、コンパクトになる



■マルシェでも活躍中



YOSHINOSUGI  
DESIGN  
LABORATORY

吉野杉デザイン研究所(吉野中央木材株式会社)

〒639-3118

奈良県吉野郡吉野町橋屋57

TEL: 0746-32-2181 FAX: 0746-32-2863

Mail: teruichi@homarewood.co.jp

